

あお組通信

令和5年 1. 26

霜柱や氷をを見つけると、触ったり踏んだりしながら「ざくって音がする。」「ガラスみたいできれい。」などと、感じたことを言葉にする子ども達。豊かな感性でいろいろな発見をする姿がありました。また、遊ぶ前や遊んだ後など、いろいろな場面で、水の冷たさに心が折れそうになりながらも、流水で30秒間の手洗いを頑張っている子ども達の姿があります。感染症対策をしながら、今しかできない遊びをしていきたいと思えます。



こんなあそびをします

友達によさに気づき、力を合わせて遊ぶことを喜ぶ

- ・ 友達の優しい姿や頑張っている姿を認め、自分でもやってみようとしたり、一緒にすることを喜んだりする。

いろいろな素材を使ってイメージしたものをつくる

- ・ イメージしたものをいろいろな素材を使って工夫してつくる。
(鬼のお面、ひな人形、遊びに必要なものなど)

園生活を楽しみながら自分達で生活の引き継ぎをする

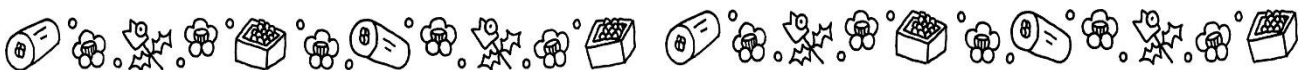
- ・ 年中組に当番の引き継ぎをする。
- ・ 園生活をふりかえり、友達と一緒に楽しかった遊びをする。

2月の歌

- ・ 豆まき
- ・ すうじのうた
- ・ なわとび
- ・ こんこんこやま

冬の自然を遊びに取り入れる

- ・ 雪遊びを存分に楽しんだり、氷づくりをしたりする。



お知らせ・お願い

☆ マスクについて

コロナウイルス感染症に加え、インフルエンザの感染症も流行っています。園でも引き続き、手洗い、消毒、そしてマスクの着用の感染症予防をしていきます。飛沫感染の予防として、不織布マスクが望ましいと言われています。可能なお子さんは、不織布マスクの着用をお願いしたいと思います。ご協力をお願いします。

もうすぐ節分です

2月3日（金）に豆まきをします。自分でつくったお面をかぶり、園庭で豆まきをします。子どもの心の中にある泣き虫鬼、いじわる鬼、怒りんぼ鬼・・・豆まきをして追い出したいと思います。



子どもの姿

表現遊びをしています

「孫悟空」の紙芝居が気に入った子ども達は、歌があることを伝えると、すぐに歌詞を覚えて歌っていました。歌詞や曲に合わせて、体が自然に動き出す子ども達は、特に火の精の歌や、戦いの曲が大好きで、表情までつけて全身を使って表現しています。一つ一つの台詞、そして動きは、役のグループ毎で話し合い、「この場面は、こうやって言ったと思う。」「この言い方の方が言いやすいんじゃない。」「この言葉は、この動きがいいと思う。」などと、自分達で考えてつくり上げました。クラスの仲間、全員で取り組めることの喜びを感じながら、自分らしい表現をしたり、友達と一緒に表現することを楽しんだりしています。

「見通し」

3学期になり、子ども達には自分から行動できるようになってほしいという思いから、帰りの会で次の日のスケジュールをホワイトボードに貼ったり、当番を伝えたりしています。また、全員が登園して入室した時に、再度、一日の流れを全員で確認しています。最近になり、子ども達の意識が変わってきました。「今日は、9時に片付けだから、玩具はあんまり出さんところ。」「9時半から『孫悟空』をするから、お茶飲んで準備しよ。」「もうすぐ、給食の時間だから、少し急いでつくったほうがいいよ。」などと、子ども達同士で声をかけ合って、次の活動の準備をしたり、今の遊びや活動を終われるようにしたりしています。見通しをもって行動できる子が、少しずつ増えてきています。

☆ 『カメたろう』の里親を探しています

青組の子ども達は3月に卒園し、北方北学園・南学園と、それぞれ進学します。そして、北方町立幼稚園は閉園し、こども園となります。こども園では、スペースや環境の関係から動物の飼育は難しいようです。そこで、お願いがあります。子ども達が大切に、可愛がって飼育してきたカメ『カメたろう』を引き続き飼育してくださる方を探しています。ご家族で相談していただくとありがたいです。飼育していただける方は、下の用紙に名前をご記入の上、2月17日（金）までに、提出していただくとありがたいです。多数、集まった場合は子ども達で話し合い、決めさせていただきます。

切り取り線

『カメたろう』を飼育します。

(子どもの名前) _____